

みんなの声

◆ 平成 18 年 12 月に、県土整備部に寄せられた県政提言への取り組み状況

opinion/idea/proposal/recommendation

以前、花巻空港発着について、提言したのですが、その後進展があったか教えてほしい。

2006/12/5/ファックス

前回、ご提言いただきましたいわて花巻空港発着機材の座席の改善については、航空会社により現在、MD90 型機材を対象として、左右に余裕のある上級座席を一部導入した機材に切り替えを行っているところです。したがって、現時点では、同じMD90 型機材でも利用する日時や便によって導入されていないものがあるため、航空券の購入時に航空会社にご確認願います。

なお、花巻―沖縄線の運航期間の延長、東京便の就航についての状況の変化はありませんが、今後とも要請していきたいと考えています。

opinion/idea/proposal/recommendation

- ・ 早朝運行しているバスが遅れないように、道路の除雪をしっかりとしてほしい。
- ・ 歩行者と自転車に優しい道路を確保する事を求める。

2006/12/18/文書

車道除雪については、降雪量 5 cm 程度で引き続き降雪が予想される場合等に出動し、バス路線等の重要路線は始発バス運行前までに 2 車線を確保することとしています。

歩道除雪については、降雪量 5 cm 程度でそれ以上の降雪が予想される場合等に出動し、通学路等は早朝除雪を実施して通学時間前に通行可能な状態を確保することとしています。

また、歩行者が多い中心市街地や凍結が発生しやすい橋梁歩道部、通学路、高齢者が利用することが多い病院等の公共施設周辺については、引き続き、歩行者の安全確保のため歩道等への融雪施設の設置に努めていきます。

opinion/idea/proposal/recommendation

通常使われる融雪剤は塩化カルシウムなどのケミカルで散布直後の融雪に効果があるが、持続時間が短いという問題がある。日中でも氷点下の気温である寒冷な地域では、昼に解けた水が夕刻より路面凍結をおこし、車輛の安全走行を防げる。県は今後、融雪剤散布する際の条件を策定するべきではないか。

2006/12/20/知事ホームページ

凍結抑制剤（融雪剤）については、路上水分の凍結抑制、新雪の融解、除雪により固められた薄い雪の融解、路面の鏡面化防止のための散布等、現場の状況に応じて散布作業を実施するよう努めています。今後も、橋梁やカーブなどの局部的に凍結しやすい区間や交通障害の発生しやすい区間等を事前に設定し、効率的な散布に努めていきます。

opinion/idea/proposal/recommendation

ある不動産会社では、契約時に「敷金は返しません。」と話しているが、これは宅建業法違反にあたる。敷金は返金するのが原則である。もっと厳密に説明すると、敷金は全額返金してから過失分の金額を請求しなければならないのに、敷金から相殺している行為も違法である。実際、契約した知人へは、敷金の返却はなかった。

宅建業法では、契約を取り交わす際「重要事項説明書」を交付し、重要事項の説明をしなければならないが、その不動産会社は実施していない。このような事は、明らかに宅建業法違反である。

2006/12/22/来訪

敷金の要否や額などは地域等により慣行が異なるものであり、その取扱いを県が判断すべきものではないと考えます。なお、宅地建物取引業法においては、敷金その他いかなる名義をもって授受されるかを問わず、契約終了時において精算することとされている金銭の精算に関する事項について説明しなければならないとされています。

また、重要事項の説明義務違反を含め、宅地建物取引業法違反に対しては、宅地建物取引業法に則り必要な指導・処分等を行っており、今後とも適切に対応していきます。